【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公表番号】特表2005-538587(P2005-538587A)
【公表日】平成17年12月15日(2005.12.15)
【年通号数】公開・登録公報2005-049
【出願番号】特願2004-533522(P2004-533522)
【国際特許分類】
*Ｈ０４Ｑ　7/38　(2006.01)*
*Ｈ０４Ｍ　3/00　(2006.01)*
*Ｈ０４Ｑ　7/34　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｑ
Ｈ０４Ｍ　3/00　Ｃ
Ｈ０４Ｑ　7/04　Ｃ

【手続補正書】
【提出日】平成18年8月28日(2006.8.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
在圏移動電話ネットワーク（１００）内の在圏加入者のためのダイヤル・エラー通知システムであって、
在圏加入者が、前記在圏移動電話ネットワーク（１００）とは異なるホーム移動電話ネットワーク（２００）の加入者であり、
在圏加入者（２０１）によってダイヤルされた番号を解析し、前記ダイヤルされた番号が少なくとも１つの所定のエラー基準に当てはまるかどうかを判断する手段を備える前記在圏移動電話ネットワーク（１００）の第１のノード（１１）と、
前記ダイヤルされた番号が少なくとも１つの所定のエラー基準に当てはまる場合に、ダイヤル・エラー通知を伴うショート・メッセージを前記在圏加入者に送信する手段と、
前記在圏加入者の国際移動加入者識別子(International Mobile Subscriber Identity)に基づいて前記ホーム移動電話ネットワーク（２００）のＩＤを確認する手段と、
を備えることを特徴とするシステム。
【請求項２】
前記第１のノードは、前記在圏移動電話ネットワーク（１００）のサービス制御ポイント（１１）であることを特徴とする請求項１に記載のシステム。
【請求項３】
前記在圏移動電話ネットワーク（１００）の第１のノード（１１）からＳＳ７－ＩＰゲートウェイ（１６）にメッセージ（Ｍ１）を送信する手段であって、前記メッセージ（Ｍ１）がショート・メッセージを送信する指示を備えたメッセージである手段と、
前記ＳＳ７－ＩＰゲートウェイ（１６）からショート・メッセージ送信サーバ（１８）にｈｔｔｐメッセージを送信する手段であって、前記ｈｔｔｐメッセージがショート・メッセージを送信する指示を備えたメッセージである手段と、
前記ショート・メッセージ送信サーバにより前記指示が受信されると、前記ショート・メッセージ送信サーバ（１８）から前記在圏ネットワーク（１００）のショート・メッセ

ージ・サービス・センタ（１０）に前記在圏加入者（２０１）宛てのショート・メッセージを送信する手段と、
を備えることを特徴とする請求項１又は２に記載のシステム。
【請求項４】
前記在圏加入者の国際移動加入者識別子により確認される前記ホーム移動電話ネットワークの前記ＩＤに基づいてショート・メッセージの為のテキストを選択する手段を備えることを特徴とする請求項１から３までのいずれか１つに記載のシステム。
【請求項５】
前記ショート・メッセージ送信サーバ（１８）は、ショート・メッセージ・テキストを格納するデータベースと、前記ＳＳ７－ＩＰゲートウェイ（１６）から受信した前記ｈｔｔｐメッセージに含まれるインジケータ・コード（ｉｎｄｉｃａｔｏｒｃｏｄｅ）に基づいてショート・メッセージ・テキストを選択する手段と、を備えることを特徴とする請求項３に記載のシステム。
【請求項６】
前記ｈｔｔｐメッセージは、ショート・メッセージ・テキストの少なくとも１つのインジケータ・コードと、前記ショート・メッセージの送信先となる前記在圏加入者（２０１）の移動電話の番号と、を含むことを特徴とする請求項３に記載のシステム。
【請求項７】
少なくとも前記在圏加入者によってダイヤルされた前記電話番号と、前記在圏加入者の前記移動電話の番号と、前記在圏加入者の前記国際移動加入者識別子と、のデータを備える初期制御セット・アップ・メッセージを第１のノード（１１）に送信する手段を備えることを特徴とする請求項１から６までのいずれか１つに記載のシステム。
【請求項８】
前記第１のノード（１１）に初期制御セット・アップ・メッセージを送信する前記手段は、前記在圏移動電話ネットワークの移動交換センタ(Mobile Switching Centre)（５、６）内に含まれ、その結果、移動交換センタ（５）に対応するセル（２）内の在圏加入者が電話番号をダイヤルすると、前記移動交換センタが前記第１のノード（１１）に前記初期制御セット・アップ・メッセージを送信することを特徴とする請求項７に記載のシステム。
【請求項９】
ダイヤル・エラー通知を伴う最初のショート・メッセージが前記在圏加入者に送信されてからの経過時間が所定の最小時間より短い場合、ダイヤル・エラー通知を伴う２度目のショート・メッセージが前記在圏加入者に送信されるのを防止する制御手段を備えることを特徴とする請求項１から８までのいずれか１つに記載のシステム。
【請求項１０】
エラー基準が、
ダイヤルされた番号は、「＋」で始まり、数字Ｃ（１≦Ｃ≦９）以外の符号が続く、
ダイヤルされた番号は、「００」で始まり、数字Ｃ（１≦Ｃ≦９）以外の符号が続く、
ダイヤルされた番号は、６、７、８、９以外の数字で始まる９桁の数、
ダイヤルされた番号は、「＋」または「００」で始まり、国番号が続き、前記国への国際電話のダイヤルには使用できないエスケープ・コードが続く、
ダイヤルされた番号は、９桁未満の番号であるがショート・コードではない、
という基準を含むグループから選択された１つまたは複数の基準を含むことを特徴とする請求項１から９までのいずれか１つに記載のシステム。
【請求項１１】
在圏移動電話ネットワーク（１００）内の在圏加入者のためのダイヤル・エラー通知方法であって、在圏加入者が、前記在圏移動電話ネットワーク（１００）とは異なる別のホーム移動電話ネットワーク（２００）の加入者であり、
（ａ）前記在圏移動電話ネットワーク（１００）の第１のノード（１１）において、前記在圏加入者によってダイヤルされた番号を解析し、前記ダイヤルされた番号が少なくと

も１つの所定のエラー基準に当てはまるかどうかを判断するステップと、
（ｂ）前記ダイヤルされた番号が少なくとも１つの所定のエラー基準に当てはまる場合に、前記在圏加入者に少なくとも１通のショート・メッセージ（ＳＭ）を送信するステップであって、前記ショート・メッセージには少なくとも１つのダイヤル・エラー通知が含まれるステップと、
（ｃ）前記在圏加入者の前記国際移動加入者識別子に基づいて前記ホーム移動電話ネットワークの前記ＩＤが確認されるステップと、
を備えることを特徴とする方法。
【請求項１２】
前記第１のノードは、前記在圏移動電話ネットワーク（１００）のサービス制御ポイント（１１）であることを特徴とする請求項１１に記載の方法。
【請求項１３】
（ｄ）前記在圏加入者の前記国際移動加入者識別子により確認される、前記在圏加入者の自己ホーム移動電話ネットワークに基づいて、前記在圏加入者がダイヤル・エラー通知サービスを受ける権利があるかどうかを判断することを特徴とする請求項１１又は１２に記載の方法。
【請求項１４】
ステップ（ｂ）の前にステップ（ｃ）及び（ｄ）を実行することを特徴とする請求項１３に記載の方法。
【請求項１５】
ステップ（ａ）の前にステップ（ｃ）及び（ｄ）を実行することを特徴とする請求項１４に記載の方法。
【請求項１６】
ステップ（ｂ）は、
サービス制御ポイント（１１）からＳＳ７－ＩＰゲートウェイ（１６）にメッセージ（Ｍ１）を送信するステップであって、前記メッセージ（Ｍ１）がショート・メッセージを送信する指示を備えたメッセージであるステップと、
前記ＳＳ７－ＩＰゲートウェイからショート・メッセージ送信サーバ（１８）にｈｔｔｐメッセージを送信するステップであって、前記ｈｔｔｐメッセージがショート・メッセージを送信する指示を備えたメッセージであるステップと、
前記ショート・メッセージ送信サーバにより前記指示が受信されると、前記サーバ（１８）から前記在圏ネットワーク（１００）のショート・メッセージ・サービス・センタ（１０）に前記在圏加入者（２０１）宛てのショート・メッセージを送信するステップと、
を備えることを特徴とする請求項１１から１５までのいずれか１つに記載の方法。
【請求項１７】
前記在圏加入者の前記国際移動加入者識別子により確認される、前記ホーム移動電話ネットワークの前記ＩＤに基づいて、ショート・メッセージの為のテキストが選択されることを特徴とする請求項１１から１６までのいずれか１つに記載の方法。
【請求項１８】
前記テキストが、前記ＳＳ７－ＩＰゲートウェイ（１６）から受信した前記ｈｔｔｐメッセージに含まれるインジケータ・コードに基づいて、前記ショート・メッセージ送信サーバ（１８）のデータベースに格納された複数のテキストの中から選択されることを特徴とする請求項１６又は１７に記載の方法。
【請求項１９】
前記ｈｔｔｐメッセージは、ショート・メッセージ・テキストを示す少なくとも１つのインジケータ・コードと、前記ショート・メッセージの送信先となる前記在圏加入者（２０１）の移動電話の番号とを含むことを特徴とする請求項１６に記載の方法。
【請求項２０】
少なくとも前記在圏加入者によってダイヤルされた前記電話番号、前記在圏加入者の前記移動電話の番号、前記在圏加入者の前記国際移動加入者識別子と、のデータを備える初

期制御セット・アップ・メッセージを前記第１のノード（１１）に送信するステップを備えることを特徴とする請求項１１から１９までのいずれか１つに記載の方法。
【請求項２１】
前記初期制御セット・アップ・メッセージは、前記在圏加入者が位置するセル（２）に対応する前記在圏移動電話ネットワーク（１００）の移動交換センタ（５）から送信されることを特徴とする請求項２０に記載の方法。
【請求項２２】
ダイヤル・エラー通知を伴うショート・メッセージを前記在圏加入者に送信する前に、ダイヤル・エラー通知を伴う、前のショート・メッセージが前記同じ在圏加入者に送信されてから所定の最小時間が経過したかどうか検査され、前記所定の最小時間が経過していない場合は、ダイヤル・エラー通知を伴う前記ショート・メッセージが送信されないことを特徴とする請求項１１から２１までのいずれか１つに記載の方法。
【請求項２３】
エラー基準が、
ダイヤルされた番号は、「＋」で始まり、数字Ｃ（１≦Ｃ≦９）以外の符号が続く、
ダイヤルされた番号は、「００」で始まり、数字Ｃ（１≦Ｃ≦９）以外の符号が続く、
ダイヤルされた番号は、６、７、８、９以外の数字で始まる９桁の数、
ダイヤルされた番号は、「＋」または「００」で始まり、国番号が続き、前記国への国際電話のダイヤルには使用できないエスケープ・コードが続く、
ダイヤルされた番号は、９桁未満の番号であるがショート・コードではない、
という基準を含むグループから選択された１つまたは複数の基準を含むことを特徴とする請求項１１から２２までのいずれか１つに記載の方法。
【請求項２４】
ＣＡＭＥＬサービスのＯ－ＣＳＩフラグを備えていない在圏加入者に対してのみ実施されることを特徴とする請求項１１から２３までのいずれか１つに記載の方法。